



にこにこタイム

# 大松だより

発行日 令和6年12月2日  
徳島市大松小学校

師走を迎え慌ただしさを感じるとともに、寒さが身にしみるようになってまいりました。風邪が冷たくても子どもたちは元気に登校し、気持ちのよいあいさつを交わし、学校生活に意欲的に取り組んでいます。2学期もあと3週間となりましたが、引き続きお子様の健康管理にご配慮いただき、生き生きと学校生活を送ることが出来ますよう、よろしくお願いいたします。

さて、11月は、保護者や地域の皆様のご協力により、校外活動や行事等を実施することができ、子どもたちも有意義な学校生活を送ることができました。また、11月23日、24日に勝占中部コミセンで開催された「かつら作品展」に大松小の子どもたちも絵画等を出品し、展示していただきました。文字通り「実りの秋」となりましたことに厚く感謝を申し上げます。

11月の学校の様子の一部ををお伝えします。

## 緊急地震速報の訓練

11月6日、「津波防災の日」「世界津波の日」の一環として全国的に実施されました。大松小学校でも、子どもたちが緊急地震速報を聞き、「まず



ひくく」「あたまをまもり」「うごかない」安全確保行動をとりました。南海トラフ地震への日頃からの備えが大切であることを確認しました。

## オープンスクール

11月22日はオープンスクールでした。各学級では人権に関する授業を行い、子どもたちは、改めて自分もまわりの人も大切にしていこうという気持ちを持ち、学びを深めました。ご参加くださった保護者の皆さま、地域の皆さま、ありがとうございました。



## 秋まつり

11月23日、PTA主催の秋まつりが開催されました。たくさん子どもたちや保護者で大賑わいでした。PTA各部によるゲームコーナー、スポーツ少年団の行進、お楽しみ抽選会、花火、今年度は子どもたちによるお手伝いもあり、子どもたちの明るい声が運動場に響いていました。PTAの皆さま、大変お世話になりました。



## 移動消防署

11月28日、徳島市東消防署と勝占分団の皆さまが、移動消防署を実施してくださいました。低学年は煙体験、中学年は地震体験、高学年は初期消火の体験をしました。救急車や消防車の見学では、説明を熱心に聞いていました。移動消防署を通して、楽しく防災について学ぶことができました。自分の命やまわりの人の命を守るよう、さらに防災意識を高めてほしいと思います。



## SNSと子どもたち

スマートフォン等を使ったSNSをめぐるトラブルの増加が社会問題となっていますが、大松小学校の子どもたちも決して無関係ではありません。SNSは、使い方によってはとても便利で有効なものですが、一歩間違えると大きなトラブルに巻き込まれる危険性があります。大人の想像以上に、子どもたちには危険が迫っています。

お子様がスマートフォン等を所持しSNSを使う場合、保護者の皆さまにおかれましては、お子さまが正しく安全にSNSを使うことができるように、責任をもって指導し見守り続けていただく必要があります。スマートフォン等を持たせる、持たせないも含め、持たせる場合は、それぞれのご家庭において親子で話し合っルールを作り、それを必ず守るということについて、親子で確認してください。

今後も学校でもSNSの使い方など情報モラル教育に取り組んでいきます。子どもたちが安全・安心にSNS等を活用できますよう、保護者の皆さまには、より高い意識をもってご家庭での指導に取り組んでいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。